

中北同胞生活情報誌

第75号

2013年1月25日発行  
(毎月25日発行)

# 中北 우리 동네

発行：中北同胞生活相談総合センター

購読料：0円

〒242-0021 大和市中央 2-14-22

TEL 046-261-8403 FAX 046-261-8405

Eメール nakakita0715@yahoo.co.jp



## 謹賀新年



歴史的な2012年を送り2013年を迎えた同胞ヨロブンにお祝いの挨拶を申し上げます。

今年2013年も中北支部は祖国愛、同胞愛、セセデ愛に満ちた活動を力いっぱい繰り広げて行きます。一緒に頑張りましょう。 よろしくお祈りします！

さて、2013年1月6日中北支部がおそらく日本全国で一番初めに支部新年会を行いました。

地域同胞50名参加のもと、まず初めに祖国から送られてきた祝電が朗読されました。

続いて支部委員長の新年の挨拶、新春講演と続きました。

今年は朝鮮大学校、リ・ピョンフィ先生の出演のもと、2013年朝鮮半島の行方、我々在日同胞の生活について講演していただきました。

約50分の講演に対して7人の方が質問しました。こうして質問が多いのも講演の内容深さ、面白さを物語っていると感じました。

講演の後は、宴会に入りました。地域商工会会長の乾杯の音頭で祝杯をあげ皆さん笑顔で語り合っていました。途中、各団体の責任者達がスピーチをし、今年の抱負などを述べました。



終始和やかな雰囲気で行われた支部新年会でした！ 2013年、頑張りましょう！！！！

## 20歳を迎える神奈川県朝鮮青年祝賀会

1月13日、ローズホテル横浜にて両親、各機関、恩師達が見守る中で行われました。

今回神奈川県全体的に参加者は39名、中北地域では5名の成人者がいますが、都合により2名の新成人が参加しました。

毎年成人式に出席しますが、両親に、恩師に、そして自分を育ててくれた組織に感謝する成人たちに感動しました。



## 西東京第2学校「一緒に遊ぼうよ！」(餅つき大会)



1月19日(土)に学校にて行われました。

毎年夏に、冬に、また、機会をみて行われるこの行事—〈함께 놀자요!〉「一緒に遊ぼうよ!」—とって入学前の子供たちと在高中生達がふれあう行事です。

一生懸命お餅をついた後は、温かい出来たてを皆でおいしくいただきました。

毎年この行事の為に中北と町田の女性同盟が餅米を寄付してくれます。 コマッスンミダ!

今度は7月の七夕の時に会いましょう!





## 〈高校無償化〉朝鮮学校除外は人種差別、アムネスティが声明発表

「高校無償化」制度から朝鮮学校が除外されている問題で、国際人権 NGO アムネスティ・インターナショナル日本支部は 10 日、「拉致問題や外交関係上の問題、および朝鮮総連との関係という政治的事情に基づいて、子どもの教育に対して差別的取り扱いをすることは許されない」「社会権規約第 2 条および第 13 条に違反し、人種差別撤廃条約が禁止する、民族的な出身に基づく『人種差別』にあたる」とし、朝鮮学校を制度の対象に含めるよう求める声明を発表した。昨年 12 月、下村博文文部科学大臣は会見で、「拉致問題に進展がないこと、朝鮮総連と密接な関係にあり、教育内容、人事、財政にその影響が及んでいることなどから、現時点では国民の理解が得られない」として、朝鮮学校を除外する方針を明らかにした。こうした動きに対し、アムネスティ・インターナショナル日本支部は、「政治的判断に基づき、特定のマイノリティ集団に対して教育の権利を制限することは、日本も批准している複数の国際人権条約に違反する差別的政策である」とし、強い懸念を表明した。声明は、人種差別撤廃委員会が 2010 年に実施した日本審査の総括所見において、日本政府の朝鮮学校に対する差別的取り扱いに懸念が表明されたことに言及。「人権の保障は、『国民の理解』の有無にかかわらず履行しなければならない国家の重大な義務である。日本政府はむしろ、すべての人びとの人権が保障される社会の実現に向け、社会全体の理解を促進しなければならない」と指摘した。

(2013 年 1 月 11 日朝鮮新報ネット版)

## “平壤は第 2 の故郷” 実に 67 年ぶりの墓参／龍山墓地墓参団

日本敗戦直後の混乱で病気や飢えなどにより朝鮮半島北部で亡くなった日本人の遺骨問題で、神奈川県川崎市高津区在住の佐藤知也さん(81)を団長とする計 16 人の遺族らが昨年 9 月 29 日～10 月 4 日まで訪朝。10 月 1 日には日本人 2421 人を埋葬したとされる朝鮮・平壤郊外の龍山墓地を訪れた。朝鮮には 71 カ所の日本人墓地があるといわれているが、遺族が墓参するのは戦後初めて。佐藤さんに話を聞いた。佐藤さんは 1936 年から敗戦後の 1947 年まで朝鮮に滞在、解放された朝鮮の変貌を見た貴重な証人でもある。特に、解放後の朝鮮の臨時政府が在留日本人学校に寄せた数々の支援について語りながら、日本政府が今も、朝鮮高級学校生徒を「高校無償化」の適用からも除外している現状を批判し、「国連からも差別するなと勧告を受けているようだが、朝鮮政府が日本敗戦直後に、日本人や日本人学校にしてくれたことと比較しても全く恥ずかしい限りである」と語る。

佐藤さんは「今回、朝鮮政府の人道的な計らいで墓参りができたことに心から感謝している」と何度も口にしなが、日朝関係が 1 日も早く正常化してほしいと述べ、平壤は「懐かしい第二の故郷、機会があれば何度でも平壤に足を運んでみたいし、その土地の空間に身を置いてみたい」との願いを語った。

(2013 年 1 月 11 日、朝鮮新報ネット版)

# 「中北地域朝・日友好親善の集い 2013」

日 時：2013 年 2 月 12 日（火） 18 時集合、18：30 開始

場 所：中北朝鮮会館 3 階

参加費：一人 3,000 円

毎年恒例の友好親善の集いを今年も行います。

この行事は、ウリ支部で数十年間継続して行っている伝統ある行事です。

同胞ヨロブンの参加をお待ちしています。

※去年（2012 年）は日本人士や同胞達と一緒に「勉強会」を実施しました。

今年は神奈川の芸術家たちを呼んで小公演をしていただきます。



去年行われた「中北地域朝・日友好親善の集い 2012」の様相

## 한마디

（ハンマディ＝一言） 2012 年が終わろうとしている 12 月、支部会館竣工 20 周年行事や金剛山歌劇団、分会送年会で慌ただしく過ごしている時、なぜか胸躍る気分・・・それは大阪朝高ラグビー部です。 今年「全国制覇」？という前評判もありました。

楽しみでしたが、3 回戦で惜敗し涙を飲みました。 しかし結果よりも朝高として、大阪代表として「あの地」に立っている事が凄い！ 年が明けてラグビーの聖地に、そして国立競技場に朝高出身の大学ラグーマンが立って大活躍している。 リ・ソンチャン君（3 年）、コン・ユイン君（2 年）、パク・ソンギ君（2 年）は、史上初の大学選手権 4 連覇に貢献している。 大阪朝高ラグビー部、そして胸を張って頑張っているすべての朝高出身大学ラグーマンたち、コマッスンミダ！（慶）

## 2013 年 2 月 中北地域、神奈川県 の予定

- |             |   |
|-------------|---|
| 2 月 3 日（日）  | 西東京第 2 学校 学芸会                           |
| 2 月 7 日（木）  | 女性同盟支部新年会（支部事務所 3 階 11：30～）             |
| 2 月 12 日（火） | 中北地域朝・日友好親善の集い 2013（支部事務所 3 階 18 時集合）   |
| 3 月 3 日（日）  | 神奈川朝鮮中高級学校 高級部 卒業式                      |
| 3 月 7 日（木）  | 第 30 回西東京第 2 学校チャリティゴルフコンペ（大相模カントリークラブ） |